令和4年9月定例議会

一般会計補正予算（第3号）にかかる

事業説明書

目　次


| | |
|---|---|
| 総務課 | 2 |
| 企画政策課 | 4 |
| 商工観光課 | 5 |
| 税務課 | 6 |
| 農林水産課 | 7 |
| すこやか健康課 | 8 |
| 福祉あんしん課 | 9 |
| 子育て応援課 | 10 |
| 建設住宅課 | 11 |
| 上下水道課 | 12 |
| 教育総務課 | 15 |
| 社会教育課 | 16 |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 711 | 事業名 | 庁舎管理 | | | 事業区分 | □新規　■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務課 | | | 担当係 | 行政総務室 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 総務管理費 | 目 | 1 一般管理費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 26,819 | 1,317 | | | | | 1,317 | |
| 補正後 | | 28,136 | | | 2,398 | | 25,738 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

本庁舎管理に必要な修繕・委託業務を実施するために必要な経費を増額補正する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 修繕料 | 今後発生する機器・建物等修繕に対応するため修繕料を増額する。<br>2,856,761円 ― 1,776,761円 ＝ 1,080,000円<br>（今後支出見込額）　（予算残額） | 1,080 | 単町 |
| ペレットストーブ灰処理委託 | 本庁舎冷暖房用ペレットストーブの灰（ドラム缶2本分）の処分について委託する。<br>・灰の処分については、有害物質の含有分析が必要<br>・ドラム缶１本あたり約３年間分の灰の保管が可能<br>・前回はＨ２８年度に処分委託（有害物質の含有無し） | 237 | 単町 |
| 合計 | | 1,317 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1537 | 事業名 | 浦安地区公民館移転事業 | | | 事業区分 | □新規　■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務課 | | | 担当係 | 施設管理室 | | |
| 予算区分 | 款 | 9 | 教育費 | 項 | 4 社会教育費 | 目 | 2 公民館費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| ３号補正<br>９月定例 | 42,930 | 19,944 | | | | 17,900 | 2,044 | |
| 補正後 | | 62,874 | | | | 56,500 | 6,374 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

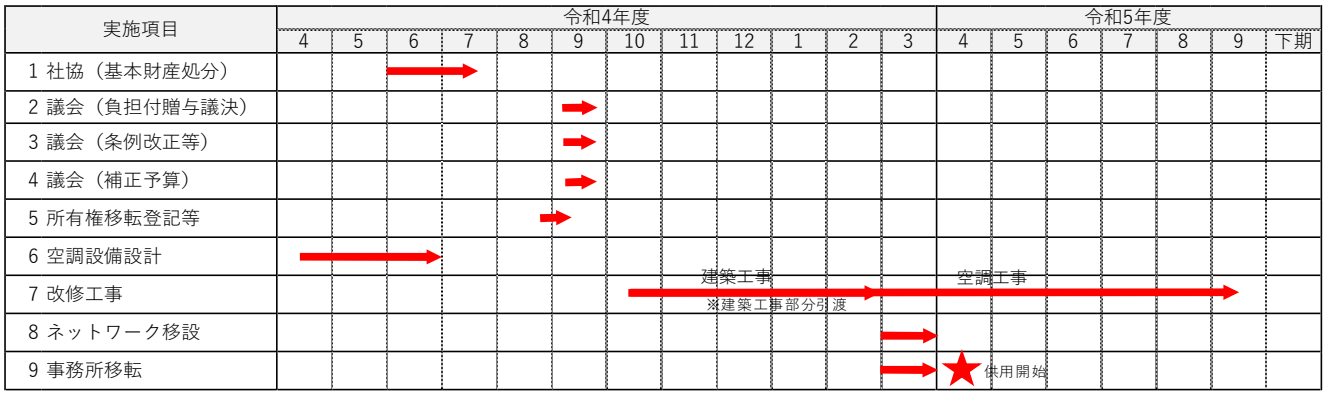
急激に変化する社会情勢の影響による、建築資材価格の高騰に対応するため、工事請負費及び工事監理業務委託料の増額を行う。
併せて、浦安地区公民館内に敷設している各種ネットワーク機器等の移設に要する委託料の増額を行う。
また建設資材の納入についても、社会情勢の影響を受け納期に遅れが生じており、工期が想定の期間を大きく超えるため、年度繰越により工事を実施する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| ネットワーク関連移設委託料 | 公民館の移転に併せて、稼働中の各種ネットワーク機器等の移設作業について委託する。<br>・行政ネットワーク用光ケーブル及び公衆用Wi-Fi機器移設　2,102千円<br>・行政ネットワーク接続用機器移設　370千円<br>・防災行政無線放送卓機器移設　110千円 | 2,582 | 起債（10/10） |
| 移転改修工事監理業務委託料 | 工事請負費の増額及び工期が長期になるため、監理業務委託料を増額する。 | 1,480 | |
| 移転改修工事費 | 急激に変化する社会情勢の影響による建築資材の高騰に対応するため、工事請負費を増額する。 | 15,882 | |
| 合計 | | 19,944 | |

浦安地区公民館移転事業　スケジュール




**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 12 | 事業名 | 財政管理事務 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務課 | | | 担当係 | 財務監理室 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 | 総務管理費 | 目 | 3 | 財政管理費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 13,800 | 298,479 | | | | | 298,479 | |
| 補正後 | | 312,279 | | | 9,503 | | 302,776 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

・令和4年度決算分より、国が実施している「地方単独事業（ソフト）の見える化調査」の本格調査を実施するにあたり必要な決算統計システムの改修を行い対応するもの。
・令和3年度からの繰越金及び令和4年度普通交付税を財源として財政調整基金及び減債基金の積立金を追加するもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 【新】<br>地方単独事業（ソフト）の見える化対応に伴うシステム改修 | 令和4年度決算分より、国が実施している「地方単独事業（ソフト）の見える化調査」の本格調査を実施するにあたり必要な決算統計システムの改修を行い対応するもの。<br><br>【地方単独事業（ソフト）の見える化調査の状況】<br>平成29～令和3年度決算分：試行調査として限定した歳出区分（琴浦町の場合4区分）で実施。決算統計とは別の調査として実施。<br>令和4年度決算分～　：本格調査につき全歳出区分（全4区分）で実施。決算統計と一体的に実施<br><br>経費（財源措置）：特別交付税措置　1/2<br><br>【地方単独事業（ソフト）の見える化】<br>地方財政計画の一般行政経費（単独）と対応関係にある地方単独事業（ソフト）について、実態把握するとともに、法令との関係を見える化するもの。 | 479 | 単町 |
| 財政調整基金積立金 | 令和3年度からの繰越金及び令和4年度の普通交付税を財源とし、今後の災害等に備えるため積立金を追加する。 | 188,000 | 単町 |
| 減債基金積立金 | 令和3年度からの繰越金及び令和4年度の普通交付税を財源とし、町債の償還に必要な財源を確保するため積立金を追加する。 | 110,000 | 単町 |
| | | 298,479 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 859 | 事業名 | 起債繰上償還元金 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務課 | | | 担当係 | 財務監理室 | | |
| 予算区分 | 款 | 11 | 公債費 | 項 | 1 | 公債費 | 目 1 元金 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 0 | 132,204 | | | | | 132,204 | |
| 補正後 | | 132,204 | | | | | 132,204 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

令和４年度の普通交付税を財源とし、持続可能な健全財政を行うため、過去の高利率の町債の元金を繰上償還するもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 償還金（元金） | ・平成17年度赤碕中学校大規模改修事業　65,098千円<br>〔起 債 名〕学校教育施設等整備事業債<br>〔償還期間〕H17～R12<br>〔利　　率〕0.466%<br>〔効果(未償還利息)〕1,215,011円<br><br>・平成21年度臨時財政対策債　67,106千円<br>〔起 債 名〕臨時財政対策債<br>〔償還期間〕H21～R11<br>〔利　　率〕1.51%→今年度見直し<br>〔効果(未償還利息)〕1,058,154円 | 132,204 | 単町 |
| 合計 | | 132,204 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 40 | 事業名 | 交通安全対策 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務課 | | | 担当係 | 防災危機管理室 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 | 総務管理費 | 目 8 交通安全対策費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 6,082 | 220 | 0 | 0 | 220 | 0 | 0 | 県補償費　２２０千円 |
| 補正後 | | 6,302 | 0 | 0 | 2,777 | 0 | 3,525 | |

## 3 事業の概要

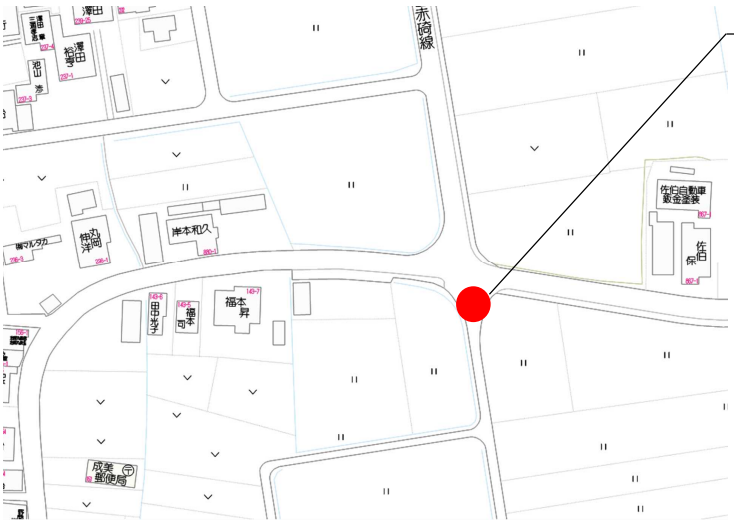
**補正の概要**

県道赤碕大山線（出上工区）道路改良工事に伴い、工事に支障となる交通安全看板および旗立ポールの移設を行う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 交通安全看板・旗立ポール移設事業 | 県道赤碕大山線（出上工区）道路改良工事に伴い、工事に支障となる交通安全看板および旗立ポールの移設を行う。 | 220 | 県補償費 |
| 合計 | | 220 | |




移設看板・旗立ポール

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1063 | 事業名 | 定期借地権設定事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 総務課 | | | 担当係 | 財務監理室 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 総務管理費 | 目 | 12 諸費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 13,000 | 17,876 | | | | | 17,876 | |
| 補正後 | | 30,876 | | | | | 30,876 | |

## 3 事業の概要

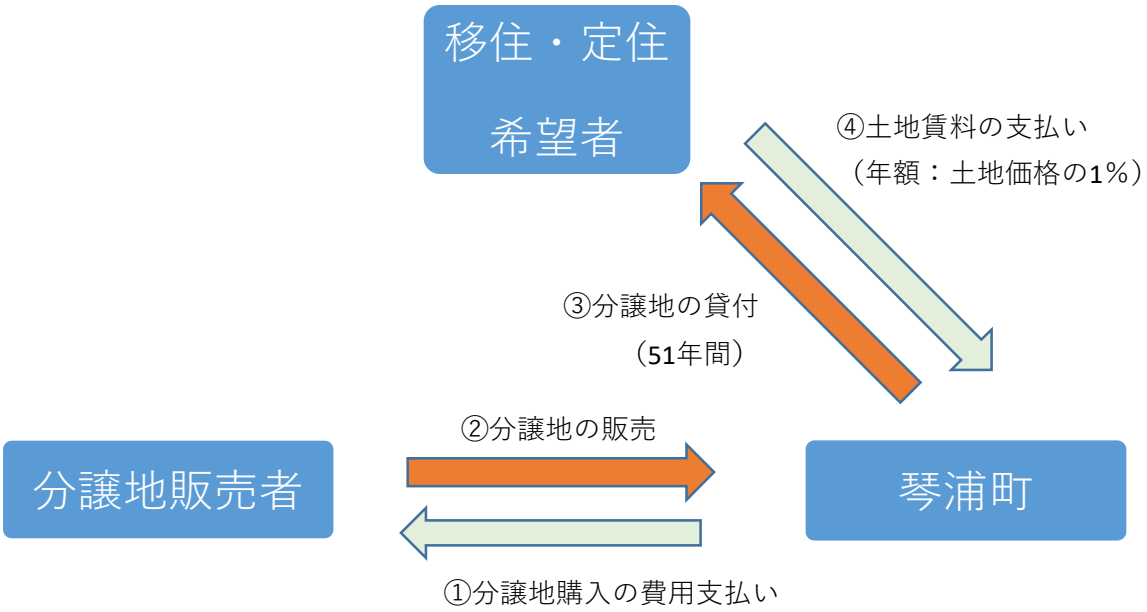
**補正の概要**

定期借地権の申込があったため分譲地を取得し、定期借地権による貸付けを開始する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 定期借地権設定事業 | 定期借地権申込に伴い、定期借地権用地を取得する。<br><br>・今年度申込件数　5件（きらり団地）<br>※うち県外からの移住希望者：1件<br><br>・土地代金　30,876千円<br>内支払済額　6,523千円<br>補正額（不足額）　17,876千円 | 17,876 | 単町 |
| 合計 | | 17,876 | |




**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 38 | 事業名 | 地域交通対策事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 企画政策課 | | | 担当係 | 企画担当 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 | 総務管理費 | 目 | 7 | 企画費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 105,291 | 173 | 0 | 0 | 0 | 0 | 173 | |
| 補正後 | | 105,464 | 0 | 28,702 | 5,822 | 1,500 | 69,440 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

・分庁舎前バス待合所の撤去費用の計上
・赤碕駅の駅舎活用ワークショップ開催費用の計上

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 分庁舎前バス待合所撤去工事 | ・老朽化に伴う雨漏り、破損により危険となった赤碕分庁舎前バス待合所について、以下利用状況等を総合的に勘案し、撤去する。<br>・当該待合所は利用者数が少ないため、撤去のみとする。<br>・撤去処分費　128,700円<br><br>※分庁舎前バス停平均利用者数<br>1.4人/日　１日あたり10便運行（R4.4調査結果）<br>※町が設置すべきバス停（待合所）の考え方<br>①町営バス運行に係る重要拠点<br>・起点終点、他路線との接続拠点、利用人数の多い拠点（概ね10人/日以上）<br>②学校等公共施設にかかる拠点<br><br> | 129 | 町（10/10） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 【新】赤碕駅舎活用ワークショップ | ・無人化となった赤碕駅舎の今後の活用について検討するため、住民ワークショップを開催する。<br><br>（目的）赤碕駅の現状を知り、今後の活用について様々な関係者からのアイデアを募集し、プロジェクトとして実現可能な事業を検討する。<br>（対象）町民、商工会、観光協会、民間団体、琴の浦高等特別支援学校、企業など<br>（経費）報償費　講師料　12,000円<br>ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ　12,000円<br>消耗品　ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ消耗品　20,000円 | 44 | 町<br>（10/10） |
| | 合計 | | 44 | |
| これまでの取組状況や改善点等 | | | | |

# 駅舎活用を通じた駅前の魅力化　-人が集い、にぎわい生まれる場所に-

小さいくせにぜんぶある。 惑星コトウラ

## 赤碕駅からスタートアップ

〔住民ワークショップ開催〕
**駅を知り、活かす**
**駅から生まれる新たな魅力**

### ①駅舎の方針（町の方針）

- 既存の駅舎をJRより町に譲り受ける方針
- 譲渡にあたっては駅舎の活用を前提

### ②赤碕駅の現状を知る！（問題提起）

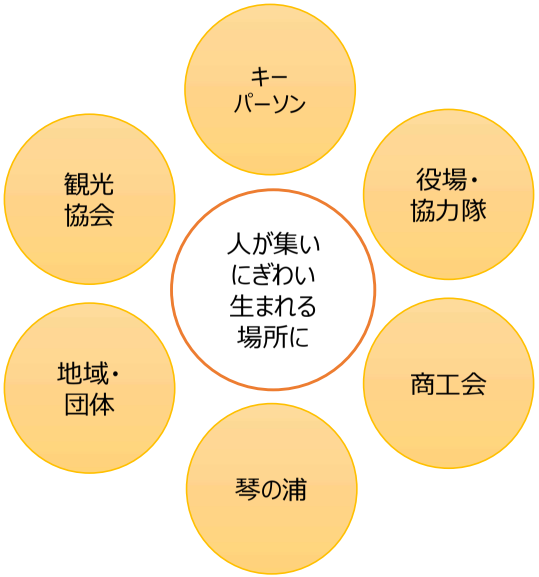
問題提起：学識経験者
- 赤碕駅の現状
  （建築年数、図面、写真、乗降者数）
- JRの現状、シンプル化の方針
- 他の駅舎の活用事例
- 地域交通の拠点としての駅
- 駅が生み出すにぎわいづくり

### ③私なら赤碕駅をどう活かす？（WS）

ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ：学識経験者
- 何ができるか？
- 誰ができるか？
- 持続可能とするには？
- みずからの関わり方は？

熱意を持って動ける人・団体

## (仮)赤碕駅魅力化プロジェクト




## 駅舎活用の全国事例

| | |
|---|---|
| 静岡県浜松市二俣本町駅 | ⇨ ゲストハウス |
| 群馬県みなかみ町みなかみ駅 | ⇨ 放課後学習室 |
| 石川県美川町美川駅 | ⇨ カフェ（就労支援A型事業所） |
| 福岡県香春町採銅所駅 | ⇨ 移住・交流ベース |
| 香川県観音寺市豊浜駅 | ⇨ フリースペース |
| 福島県磐梯町磐梯町駅 | ⇨ 関係案内所 |
| 島根県美郷町浜原駅 | ⇨ 協力隊事務所 |
| 島根県浜田市周府駅 | ⇨ 訪問看護ステーション |
| 島根県益田市石見津田駅 | ⇨ パン屋 |
| 鳥取県大山町下市駅 | ⇨ カフェ（地域協議会） |
| 鳥取県北栄町由良駅 | ⇨ 観光案内所（観光協会） |
| 地域のコミュニティスペースとしての利用は、多数あり | |

**琴の浦高等特別支援学校**

授業の一環で協力体制の構築
・花壇管理　・清掃作業など

〔参加者の想定〕
町民/地元自治会/商工会/観光協会/JR関係/
地域活動団体/琴の浦高等特別支援学校/
町役場の関係部署/地域おこし協力隊/
大学、高校など

| 内容 | 経費 |
|---|---|
| 報償費<br>（問題提起およびWSｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ） | 24千円<br>（12千円×2名） |
| 消耗品<br>（WSおよびﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ会議） | 20千円 |

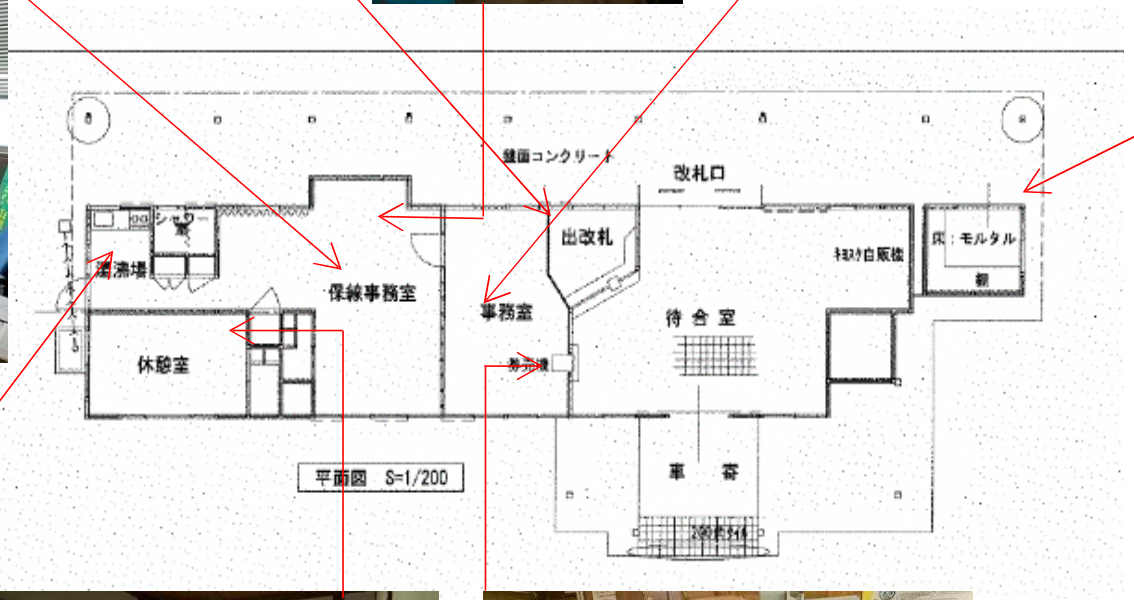
**○スケジュール案**

| R4年度 | R5年度以降 |
|---|---|
| • 9月～　関係者協議<br>• 11月　ワークショップ<br>• プロジェクト会議 | • 実施計画策定<br>• JRとの譲渡協議<br>• 駅舎のリニューアル設計<br>• 改修工事など |

# 駅舎活用を通じた駅前の魅力化　-人が集い、にぎわい生まれる場所に-

小さいくせに
ぜんぶある。
惑星コトウラ

**赤碕駅内部写真**
**R4.3.25撮影**



# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 902 | 事業名 | 移住定住促進事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 企画政策課 | | | 担当係 | 人口対策担当 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 総務管理費 | 目 | 7 企画費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 10,501 | 253 | 0 | 0 | 0 | 0 | 253 | |
| 補正後 | | 10,754 | 0 | 5,305 | 2,000 | 0 | 3,449 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

・移住相談用機器購入

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 移住相談用機器購入 | ・現在多用している移住相談用iPadが、今年度4月頃から経年劣化等によるバッテリー不良などで不具合を生じているため、新規購入する。<br>・また、移住相談用公用携帯をスマートフォンに更新する。<br>【購入予定機器】iPad Air・・・購入費用：120千円<br>iPhoneSE(3世代)・・・購入費用：85千円<br>通信契約料：8千円/月(6カ月分) | 253 | 町<br>(10/10) |
| 合計 | | 253 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1299 | 事業名 | 国県支出金返納金 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 企画政策課 | | | 担当係 | 人口対策担当 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 | 総務費 | 項 | 1 | 総務管理費 | 目 | 7 | 企画費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 0 | 80 | 0 | 0 | 80 | 0 | 0 | 転出者の移住定住奨励金返納金 |
| 補正後 | | 80 | 0 | 0 | 80 | 0 | 0 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | ・移住定住推進交付金返納 |
| 補正の内容 | |
| これまでの取組状況や改善点等 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 移住定住推進交付金 | 令和２年度交付金受給者が５年以内に転出したことによる返還。<br>１６万円（受給者から町への返還額）×1/2＝８万円 | 80 | 返納金 |
| 合計 | | 80 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1552 | 事業名 | プレミアム付き「地元商店応援券」発行事業 | 事業区分 | □新規　■継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 商工観光課 | 担当係 | 商工係 | | |
| 予算区分 | 款 2 総務費 | 項 | 1 総務管理費 | 目 | 11 新型コロナウイルス感染症対策費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 6月定例 | 42,300 | 2,280 | 2,280 | | | | 0 | |
| 補正後 | | 44,580 | 44,580 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

プレミアム付「地元商店応援券」の申込受付を行った結果、販売冊数（20,000冊）より多く申込みがあったため、抽選にもれた方を対象とした応援券の追加発行を行うもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| プレミアム付き「地元商店応援券」発行事業補助金 | 【概要】<br>・発行総額１億4,000万円（プレミアム率40%）　20,000冊発行<br>・7,000円分を１セット5,000円で販売（500円券14枚）<br>・1人上限５冊まで購入可能<br>・使用期間　R4.8.1～R5.1.31（6ヶ月）<br><br>【経過】<br>〇第1回申込（町民限定）<br>申込期間　R4.7.11～7.18　申込冊数 15,929冊<br>引換期間　R4.8. 1～8. 7<br>〇第2回申込（町内外対象）<br>※第１回に５冊まで申込みされていない方も申込み可<br>申込期間　R4.7.28～8.8　申込冊数　5,011冊<br>引換期間　R4.8.25～8.31<br>合計申込冊数 20,940冊（940冊超過）<br><br>【経費】<br>〇プレミアム経費　1,880千円（2,000円×940冊）<br>〇事務費　400千円（応援券印刷費、ハガキ等）<br><br>【スケジュール】<br>〇 9月下旬　応援券追加印刷<br>〇10月上旬～中旬　抽選でもれた方に引換ハガキ発送、引換 | 2,280 | 国庫 10/10 |
| 合計 | | 2,280 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

・Ｒ２プレミアム付き「ことうら商品券」発行事業　発行総額２億４千万円　プレミアム率20%　20,000セット販売
・Ｒ３プレミアム付き「地元商店応援券」発行事業　発行総額１億５千万円　プレミアム率40%　20,735セット販売

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 215 | 事業名 | 観光振興事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 商工観光課 | | | 担当係 | 観光係 | | |
| 予算区分 | 款 | 6 | 商工費 | 項 | 1 商工費 | 目 | 3 観光費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 町債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 18,985 | 180 | | | | | 180 | |
| 補正後 | | 19,165 | | | 2,516 | | 16,649 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

令和4年1月から6月までの6ヵ月間、とっとり翔ける副業人材観光業務アドバイザリー業務として、株式会社JTBの現役社員1名から町に対して、観光振興全般にかかるアドバイスを受けた。
その中で観光庁等からの情報の迅速な提供や町の観光分析等の成果があったため、下半期も引き続き、外部のプロ目線から令和5年度の当初予算などへ向けた観光全般のアドバイスを受けるもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 【拡】<br>とっとり翔る副業人材観光業務<br>アドバイザリー報償金 | ●これまでの取組について（令和4年1月～6月）<br>**・とっとり翔ける副業人材観光業務アドバイザリー制度を活用**<br>副業人材：株式会社JTB　現役社員1名（外部のプロ目線）<br>**・オンライン会議（2回/月）で町の観光振興のアドバイス**<br>ア　SNS等への写真の活用等のレクチャー<br>イ　観光庁等からの迅速な情報収集<br>ウ　観光分析等の実施<br> <br><br> <br>●今後について（令和4年10月～令和5年3月）<br>**・オンライン会議（12回：2回/月）で観光振興のアドバイス**<br>ア　惑星コトウラウィークイベントの企画・運営<br>イ　道の駅の情報発信や定期イベント方法の検討<br>ウ　サウナワーケーションの振興にかかる情報提供・相談<br>エ　体験型観光商品ルート造成<br>オ　「ｱｳﾄﾄﾞｱﾂｰﾘｽﾞﾑ×食」等の観光振興にかかる相談<br>**・R5当初予算へ向けた提案報告書(1回：11月中旬）の提出**<br>●経費内訳<br>・30千円×6か月（令和4年10月から令和5年3月まで） | 180 | 単町<br>180 |
| 合計 | | 180 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

・担当職員では困難な観光に関する観光庁の情報や成功事例の提供・分析等を改善することができる。
・副業人材の方は本町に何度も足を運んでおり、成功事例とのマッチングができる可能性が高い。

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 217 | 事業名 | 一向平キャンプ場の管理と清掃活動事業 | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 商工観光課 | 担当係 | 観光係 | | |
| 予算区分 | 款 6 商工費 | 項 | 1 商工費 | 目 | 3 観光費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 6,095 | 440 | | | | | 440 | |
| 補正後 | | 6,535 | | 273 | 4,000 | | 2,262 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

町有施設である一向平キャンプ場の駐車場の区画線が経年劣化に伴い消失している。
駐車場内の交通安全を確保するため、区画線を設置するもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 【新】<br>一向平ｷｬﾝﾌﾟ場<br>駐車場区画線設置工事 | ●設置が必要な駐車区画線　白　W=15cm×600m<br>●大型の乗用車も止めれるように全体の区画線を設置する。<br>※ハートフル駐車場2台分の区画線も設置する<br>↓【駐車場現況】　白線が消失している状況<br> <br> | 440 | 町費<br>440 |
| 合計 | | 440 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

・指定管理者制度導入後に利用者数は伸びている状況。
　キャンプ場利用者数　R2:2,237人/R1：1,225人=1.8倍
　サウナ利用者数　　R3:1,002人

・利用者の増加に伴い、一向平キャンプ場の駐車場の交通安全を確保する必要が急務である。

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 35 | 事業名 | 白鳳祭 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 商工観光課 | | | 担当係 | 観光係 | | |
| 予算区分 | 款 | 6 | 商工費 | 項 | 1 商工費 | 目 | 3 観光費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 4,000 | △ 4,000 | | | △ 2,900 | | △ 1,100 | |
| 補正後 | 0 | | | | 0 | | 0 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえ、白鳳祭実行委員会が白鳳祭を中止することを決定したことに伴い、白鳳祭運営費補助金の減額を行うもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 白鳳祭運営費補助金 | 白鳳祭の中止に伴う補助金の減額<br>・実行委員会開催 1回<br>・企画部会開催 4回 | △ 4,000 | ふるさと未来夢基金<br>△2,900 |
| 合計 | | △ 4,000 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

・白鳳祭実行委員会では、以前よりさらに住民参画の祭りとするため、年明けから4回の企画部会を開催し、祭りの内容を協議してきた。
・来年度へ向けた改善点等は、魅力あふれる琴浦町の文化や伝統を継承し、多くの人にふるさとの素晴らしさや誇りを伝えることを目的に白鳳祭実行委員会を中心とした住民参画の祭りを推し進める。
・第30回の記念大会へ向けて、実行委員会の再構築を目指し、委員の募集を行っていく。

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 415 | 事業名 | 日韓友好交流公園管理運営 | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 商工観光課 | 担当係 | 観光係 | | |
| 予算区分 | 款 6 商工費 | 項 | 1 商工費 | 目 | 4 地域振興費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 3,188 | 588 | | | | | 588 | |
| 補正後 | | 3,776 | | | | | 3,776 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

日韓友好交流公園における下水道接続工事が完了したため、浄化槽の解体と埋土を行うもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 【新】<br>日韓友好交流公園浄化槽解体埋土工事 | ●作業内容<br>・合併浄化槽最終汲み取り作業<br>・コンクリート取り壊し<br>・浄化槽上部撤去、処分<br>・埋土作業<br> <br>日韓友好資料館･物産館 外観<br> <br>トイレ 外観<br> <br>埋土予定の浄化槽 | 588 | 町費<br>588 |
| 合計 | | 588 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1599 | 事業名 | ポストコロナインバウンド誘致対策促進事業 | 事業区分 | ■新規 □継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 商工観光課 | 担当係 | 観光係 | | |
| 予算区分 | 款 2 総務費 | 項 1 総務管理費 | 目 11 新型コロナウイルス感染症対策費 | | |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 0 | 525 | 525 | | | | 0 | |
| 補正後 | | 525 | 525 | | | | 0 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

ポストコロナを見据えたインバウンド誘致対策として、鳥取県の支援制度と協調した支援施策を講じることにより、中部圏域への訪日外国人観光客の誘客を図る。

具体的には、（一社）鳥取中部観光推進機構（ＤＭＯ）と中部市町が連携し、インバウンドの支援制度の充実を行う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| ＤＭＯインバウンド誘致対策促進負担金 | ●実施内容<br>（一社）鳥取中部観光推進機構（ＤＭＯ）と中部市町が連携し、インバウンドの支援制度の充実を図る。<br>県の制度（泊費支援：5千円/人、日バス代：40千円/台・日）に上乗せした支援制度を設定する。<br><br>●ＤＭＯの事業費等<br>・11月鳳凰旅行者チャーター便観光客へ試行的に支援を実施<br>対象客数　900名×2泊＝1,800名<br>・事業費等（支援額）3,000円/人・泊×1,800人＝5,400千円<br>（事務費）支援額×10%程度　＝　600千円<br>ＤＭＯ事業費負担金　6,000千円<br>琴浦町の負担割合は8.8%　525千円<br>（観光入込客数等で按分）<br>・設定ルート　道の駅琴の浦での昼食等を想定<br><br>●財源　国庫コロナ臨時交付金10/10<br><br>●これまでの取組<br>・過去の台湾旅行ＡＧＴトップセールス等の模様<br> | 525 | 国庫 10/10 |
| 合計 | | 525 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

住宅新築資金等貸付事業特別会計

## 1　基本情報

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業番号 | 469 | 事業名 | 住宅新築資金等貸付事業 | | | 事業区分 | □新規 | ■継続 | |
| 担当課 | 税務課 | | | 担当係 | 徴収係 | | | | |
| 予算区分 | 款 | | | 項 | | | 目 | | |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 1号補正 9月定例 | 8,434 | △ 555 | | | | | △ 555 | |
| 補正後 | 7,879 | | | 277 | 744 | | 6,858 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 前年度決算による繰越金の減額に伴い、歳入歳出を減額補正するもの。 |
| 補正の内容 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 住宅新築資金等貸付事業（需用費） | 予算組み替えによる増額 | 216 | 町 |
| 住宅新築資金等貸付事業（操出金） | 前年度決算による繰越金の減額に伴う、歳出（操出金）の減額 | △ 277 | 町 |
| 住宅新築資金等貸付事業（予備費） | 前年度決算による繰越金の減額に伴う、歳出(予備費)を減額 △278千円<br>予算組み替えによる減額 △216千円 | △ 494 | 町 |
| 合計 | | △ 555 | |

| | |
|---|---|
| これまでの取組状況や改善点等 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 162 | 事業名 | 担い手育成対策事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農林水産振興係 | | |
| 予算区分 | 款 | 5 | 農林水産業費 | 項 | 1 農業費 | 目 | 3 農業振興費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 22,217 | △ 4,740 | | △ 4,740 | | | 0 | |
| 補正後 | 17,477 | | | 11,396 | | | 6,081 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 経営体育成支援事業を令和３年度国補正事業で実施することとなったため補助金の減額を行う。 |
| 補正の内容 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 経営体育成支援事業費補助金 | 機械等の整備に係る助成事業について、令和３年度担い手確保・経営強化支援事業（令和３年度国補正事業：繰越）で実施することとなったことによる減額。<br>補助金0千円（支出見込額0千円－予算現額4,740千円）<br><br>【歳入】経営体育成支援事業補助金　△4,740千円<br>（歳入見込額0千円－予算現額4,740千円） | △ 4,740 | 県(10/10) |
| 合計 | | △ 4,740 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 899 | 事業名 | 果樹振興対策事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農林水産振興係 | | |
| 予算区分 | 款 | 5 | 農林水産業費 | 項 | 1 農業費 | 目 | 3 農業振興費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 55,298 | 647 | | 615 | | | 32 | |
| 補正後 | | 55,945 | | 51,992 | | | 3,953 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

鳥取梨生産振興事業について、入札結果等実績に伴う事業費の減額及び、苗木購入等の事業量の増に伴う事業費の増額を行う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 「新甘泉等」特別対策 | ○生産基盤対策（新植[特許料]、改植[苗木購入]）<br>苗木代の価格改定、やらいや果樹園登録に伴う補助率変更による補助金の増額。<br>補助金441千円（支出見込額2,101千円－予算現額1,660千円）<br>・やらいや果樹園分（補助率:3/4）<br>苗木：当初 0本→変更後 1,076本<br>・その他（補助率:2/3）<br>苗木：当初 1,470本→変更後 70本<br>※やらいや果樹園:生産者が生産できなくなった場合に生産部等で園地を継承・維持していく制度 | 441 | 県(10/10) |
| | ○育成促進対策（奨励金）<br>対象面積の増に伴う奨励金の増額。（面積：17.5a→20.7a）<br>補助金64千円（支出見込額414千円－予算現額350千円） | 64 | 県(1/2)<br>町(1/2) |
| ジョイント栽培拡大事業 | ○生産基盤対策（新植[特許料]、改植[苗木購入]）<br>入札結果等事業実績による減額。<br>補助金△901千円（支出予定額840千円－予算現額1,741千円） | △ 901 | 県(10/10) |
| | ○育苗支援対策（大苗育苗委託[２年生大苗]）<br>事業量の増に伴う補助金の増額。（苗木：1,500本→1,620本）<br>補助金207千円（支出見込額2,808千円－予算現額2,601千円） | 207 | 県(10/10) |
| 戦略的スーパー園芸団地 | ○生産基盤対策（改植[苗木購入]）<br>事業量の増に伴う補助金の増額。（苗木：606本→3,215本）<br>補助金1,947千円（支出見込額2,652－予算現額705千円） | 1,947 | 県(10/10) |
| | ○生産基盤対策（灌水・網掛施設）<br>入札結果等事業実績による減額。<br>補助金△1,111千円（支出予定額21,663千円－予算現額22,774千円） | △ 1,111 | 県(10/10) |
| 合　計 | | 647 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 184 | 事業名 | 土地改良事業の推進 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農村整備係 | | |
| 予算区分 | 款 | 5 | 農林水産業費 | 項 | 1 農業費 | 目 | 5 農地費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 85,583 | △ 1,353 | | | △ 1,353 | 7,600 | △ 7,600 | 船上山発電所管理特別会計繰入金△1,353千円<br>過疎債7,600千円 |
| 補正後 | 84,230 | | | 30,673 | 10,836 | 25,200 | 17,521 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

令和３年度船上山発電所管理特別会計決算に伴い繰入金額が減少したため、東伯地区土地改良区連合運営補助金を減額するもの。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 東伯地区土地改良区連合運営補助金 | 船上山発電所管理特別会計決算に伴い、東伯地区土地改良区運営補助金を減額する。<br><br>○負担金、補助金及び交付金　△1,353千円<br>（支出見込額2,216千円－予算現額3,569千円）<br><br>【歳入】船上山発電所管理特別会計繰入金　△1,353千円<br>（歳入見込額2,216千円－予算現額3,569千円）<br>過疎対策事業債　7,600千円<br>（土地改良区運営補助事業） | △ 1,353 | 船上山発電所管理特別会計繰入金 |
| 合計 | | △ 1,353 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1298 | 事業名 | ため池防災減災対策推進事業 | | | 事業区分 | ■新規 | □継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農村整備係 | | | |
| 予算区分 | 款 | 5 | 農林水産業費 | 項 | 1 農業費 | 目 | 5 | 農地費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 16,500 | 1,886 | | | | △ 1,700 | 3,586 | |
| 補正後 | | 18,386 | | | | 14,800 | 3,586 | |

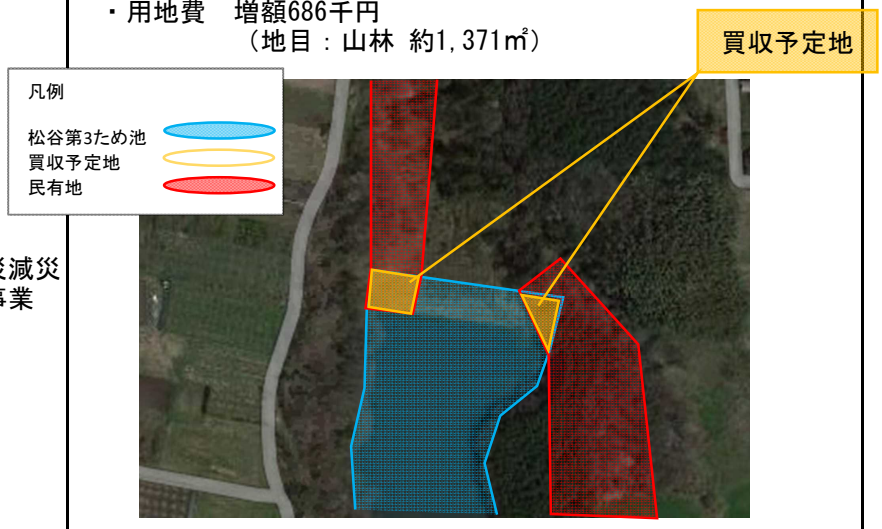
## 3 事業の概要

**補正の概要**

松谷第３ため池改修工事に係る用地について、既存施設の一部が民有地内に存置していることが判明したため、当該地の用地買収に係る用地測量費及び用地費を増額する。
起債充当率の変更に伴う歳入の減額を行う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| ため池防災減災対策推進事業 | ○ため池改修工事に係る用地費及び用地測量費の増<br>松谷第３ため池施設の一部が民有地内に存置しているため、当該地の用地買収に係る用地測量費及び用地費を増額する。<br>・用地測量委託費　増額1,200千円<br>・用地費　増額686千円<br>（地目：山林 約1,371㎡）<br>  <br><br>○起債充当率の変更<br>【歳入】町債　△1,700千円<br>防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債（充当率100%）から公共事業等債（充当率90%）に変更となったため。<br>変更前:16,500千円 → 変更後:14,800千円 | 1,886 | 単町 |
| 合計 | | 1,886 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1566 | 事業名 | 田越・笠見地区浸水対策事業 | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | 担当係 | 農村整備係 | | |
| 予算区分 | 款 5 農林水産業費 | 項 1 農業費 | 目 5 農地費 | | |

## 2 補正後の事業費等

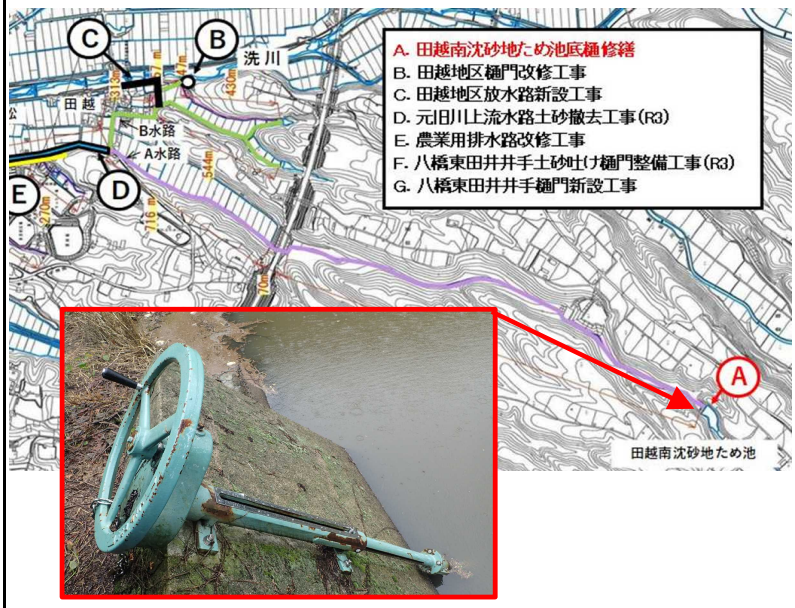
| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 2,000 | 827 | | 0 | | | 827 | |
| 補正後 | | 2,827 | | 1,000 | | | 1,827 | |

## 3 事業の概要

補正の概要：底樋巻上機の鋼材高騰に伴う工事請負費の増額。

補正の内容

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 田越南沈砂地ため池底樋修繕工事 | ○底樋巻上機の鋼材高騰に伴う工事請負費の増額。<br>・工事請負費　増額827千円<br>（支出見込額2,827千円－予算現額2,000千円）<br>  <br><br>故障している底樋巻上機 | 827 | 単町 |
| 合計 | | 827 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1430 | 事業名 | 森林環境譲与税関連事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農林水産振興係 | | |
| 予算区分 | 款 | 5 | 農林水産業費 | 項 | 2 林業費 | 目 | 2 林業振興費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 15,427 | 1,324 | | | 1,324 | | 0 | 森林環境譲与税基金 |
| 補正後 | | 16,751 | | | 4,362 | | 12,389 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 森林経営管理権集積計画策定業務に係る現地調査の対象面積が増加したことに伴い委託料の増額を行う。 |
| 補正の内容 | （単位：千円） |

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 意向調査及び森林経営管理権集積計画策定業務 | 令和３年度に実施した意向調査の結果により、町の管理委託を希望する山林面積が増加したため、現地調査に係る委託料の増額を行う。<br>委託料1,324千円（支出見込額4,361千円－予算現額3,037千円）<br><br>・対象地区：箆津、釛 → 箆津、釛、公文、野田、梅田<br>・対象面積：4.7ha → 38.43ha<br><br>【歳入】森林環境譲与税基金　1,324千円<br>（歳入見込額4,361千円－予算現額3,037千円） | 1,324 | 基金 |
| 合計 | | 1,324 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

**1　基本情報**　　**一般会計**

| 事業番号 | 1433 | 事業名 | 過年発生農地災害復旧事業 | | | 事業区分 | ■新規　□継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農村整備係 | | |
| 予算区分 | 款 | 10 | 災害復旧費 | 項 | 1 | 農林水産業災害復旧費 | 目 6 過年発生農業用施設災 |

**2　補正後の事業費等**

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 0 | 10,000 | | 9,500 | 100 | 400 | 0 | 地元分担金 |
| 補正後 | | 10,000 | | 9,500 | 100 | 400 | 0 | |

**3　事業の概要**

補正の概要：令和３年７月豪雨災害に係る工事請負費について、令和４年度への組替えを行う。

補正の内容

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 令和３年７月豪雨農地災害復旧工事 | ○令和３年７月豪雨災害に係る工事請負費の組替え<br>昨年度に発生した７月豪雨災害の復旧工事について、工事内容及び現場条件の特殊性から、下記地区の竣工が年度内で見込めないため、令和４年度にて予算を組み替えるもの。<br><br>・工事請負費　10,000千円<br><br>・該当地区　１箇所<br>33-38（八橋）　事業費　10,000千円<br>※33-237地区との合併施工<br> <br><br>【歳入】県補助金　9,500千円<br>町債　400千円<br>地元分担金　100千円 | 10,000 | 国 9,500<br>起債 400<br>地元 100 |
| 合計 | | 10,000 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1432 | 事業名 | 過年発生農業用施設災害復旧事業 | | | 事業区分 | ■新規　□継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農村整備係 | | |
| 予算区分 | 款 | 10 | 災害復旧費 | 項 | 1 | 農林水産業災害復旧費 | 目 6 過年発生農地災害復旧費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 0 | 45,000 | | 44,325 | 175 | 500 | 0 | 地元分担金 |
| 補正後 | | 45,000 | | 44,325 | 175 | 500 | 0 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

令和３年７月豪雨災害に係る工事請負費について、令和４年度への組替えを行う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 令和３年７月豪雨農業用施設災害復旧工事 | ○令和３年７月豪雨災害に係る工事請負費の組替え<br>昨年度に発生した７月豪雨災害の復旧工事について、工事内容及び現場条件の特殊性から、下記地区の竣工が年度内で見込めないため、令和４年度にて予算を組み替えるもの。<br><br>・工事請負費　45,000千円<br><br>・該当地区　２箇所<br>①33-204（三本杉）　事業費　30,000千円<br> <br>②33-237（八橋）　事業費　15,000千円<br>※33-38地区との合併施工<br> <br><br>【歳入】県補助金　44,325千円<br>町債　500千円<br>地元分担金　175千円 | 45,000 | 国44,325<br>起債 500<br>地元 175 |
| 合計 | | 45,000 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

船上山発電所管理特別会計

## 1　基本情報

| 事業番号 | 1244 | 事業名 | 船上山小水力発電所施設管理運営事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 農林水産課 | | | 担当係 | 農村整備係 | | |
| 予算区分 | 款 | 1 | 電気事業費用 | 項 | 1 | 営業費用 | 目 1 水力発電費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 1号補正 9月定例 | 25,144 | △ 1,353 | | | △ 1,353 | | | 前年度繰越金 |
| 補正後 | 23,791 | | | | 23,791 | | | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 令和３年度決算に伴い前年度繰越金が減額となったため、一般会計繰出金（土地改良負担軽減補助金）を減額する。 |
| 補正の内容 | （単位：千円） |

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 一般会計繰出金（土地改良負担軽減補助金） | 決算に伴う前年度繰越金の減額のため、一般会計繰出金（土地改良負担軽減補助金）を減額する。<br><br>〇繰出額△1,353千円（当初3,569千円 → 変更後2,216千円）<br>⇒ 操出先：船上山発電所管理特別会計繰入金<br>⇒ 充当先：土地改良事業の推進<br><br>【歳入】前年度繰越金　△1,354千円<br>（当初3,569千円 → 変更後2,215千円） | △ 1,353 | 前年度繰越金 |
| 合計 | | △ 1,353 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1528 | 事業名 | 新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽﾜｸﾁﾝ接種事業 | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | すこやか健康課 | | 担当係 | 新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽﾜｸﾁﾝ接種推進室 | | |
| 予算区分 | 款 | 2 総務費 | 項 | 1 総務管理費 | 目 | 12 諸費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 4,820 | 52,058 | 52,058 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 補正後 | | 56,878 | 56,878 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

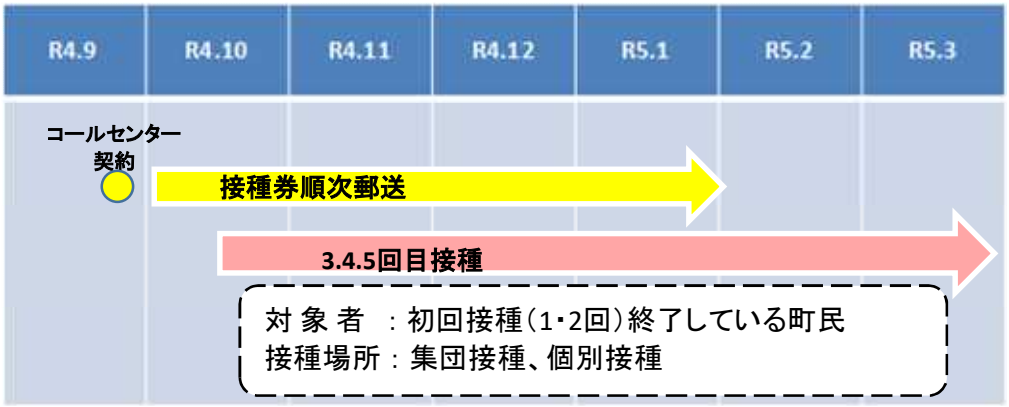
10月以降のオミクロン株対応新型コロナウイルスワクチン接種の開始に伴い、約13,500人を対象に接種体制を確保するため、所要の計上。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 新型コロナウイルスワクチン接種事業 | ○オミクロン株対応コロナウイルスワクチン接種<br>・対象者　初回接種（1・2回）終了している町民 約13,500人<br>・期間　10月中旬から3月末まで予定<br>・方法　集団接種、個別接種<br>・経費　予防接種実施委託料等　35,573千円<br>コールセンター委託料　9,203千円<br>その他経費(通信運搬費等)　7,282千円 | 52,058 | 国 |
| 合計 | | 52,058 | |

**今後のスケジュール　※対象者、接種間隔等詳細は国が検討中のため変更がありうる。**




**これまでの取組状況や改善点等**

R4.8.10現在
１回目接種者 ... 13,606人（85.4%）
２回目接種者 ... 13,507人（85.1%）
３回目接種者 ... 10,691人（69.6%）
４回目接種者 ... 3,387人（22.3%）

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1169 | 事業名 | 国県返納金 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | すこやか健康課 | | 担当係 | 高齢福祉係 | | | |
| 予算区分 | 款 | 12 | 諸支出金 | 項 | 1 | 諸費 | 目 1 国県支出金返納金 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 170 | 749 | 0 | 0 | 0 | 0 | 749 | |
| 補正後 | | 919 | 0 | 0 | 0 | 0 | 919 | |

## 3　事業の概要

補正の概要：いきいき高齢者クラブ活動支援事業返納金、鳥取県健康増進事業費補助金返納金、感染症予防事業返納金他

補正の内容

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 国、県への返納金 | いきいき高齢者クラブ活動支援事業返納金（令和3年度分） | 235 | |
| | 鳥取県介護保険利用者負担軽減事業補助金返納金（令和3年度分） | 2 | |
| | 鳥取県健康増進事業費補助金返納金（令和3年度分） | 4 | |
| | 令和３年度感染症予防事業費国庫負担金（風しん対策） | 508 | |
| 合計 | | 749 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 86 | 事業名 | 介護保険事業 | | | 事業区分 | □新規　■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | すこやか健康課 | | | 担当係 | 高齢福祉係 | | |
| 予算区分 | 款 | 3 | 民生費 | 項 | 1 | 社会福祉費 | 目 | 10 | 介護保険事業 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 337,269 | 357 | 145 | 72 | | | 140 | |
| 補正後 | | 337,626 | 18,962 | 5,667 | | | 312,997 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 低所得者介護保険軽減事業費負担金（過年度）、職員手当の増額に伴う介護保険特別会計への操出 |
| 補正の内容 | |
| これまでの取組状況や改善点等 | |

３号補正　　（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 介護保険特別会計への繰出 | 繰出金　357千円<br>内訳・低所得者介護保険料軽減事業費負担金(過年度分)217千円<br>（国145千円、県72千円）<br>・職員手当　140千円<br><br>※介護保険特別会計補正予算　56,259千円<br>財源：過年度精算金　345千円<br>繰越金　55,774千円<br>町繰入金　140千円 | 357 | 町140<br>県217 |
| 合計 | | 357 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

国民健康保険特別会計

| 事業番号 | | 事業名 | その他国保に関する事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | すこやか健康課 | | | 担当係 | 保険係 | | |
| 予算区分 | 款 | | | 項 | | 目 | |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 2号補正 9月定例 | 524,937 | 11,819 | | | | | 11,819 | |
| 補正後 | 536,756 | | 1 | 18,066 | 157,641 | | 361,048 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 令和3年度会計決算結果に伴い生じた繰越金を基金積立するもの。 |
| 補正の内容 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 財政調整基金積立金 | 前年度繰越金の確定に伴い生じた剰余金を財政調整基金へ積み立てするもの。<br>【財源】<br>前年度繰越金11,819千円<br>【基金残高】<br>前年度末45,032千円＋11,819千円（今回積立額）＝ 56,851千円 | 11,819 | 前年度繰越金 |
| 合計 | | 11,819 | |

| | |
|---|---|
| これまでの取組状況や改善点等 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

介護保険特別会計

## 1 基本情報

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 事業番号 | | 事業名 | 介護保険特別会計 | 事業区分 | □新規 ■継続 |
| 担当課 | すこやか健康課 | | 担当係 | 高齢福祉係 | |
| 予算区分 | 款 | | 項 | | 目 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 2号補正9月定例 | 2,206,759 | 56,259 | 0 | 0 | 56,259 | | 0 | 【その他内訳】<br>過年度精算金345、<br>町繰入金140、繰越金55,774 |
| 補正後 | 2,263,018 | | 572,954 | 307,899 | 1,382,166 | | 0 | |

## 3 事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 職員手当の増額、R3年度実績による償還金他。 |
| 補正の内容 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 職員手当（498） | 通勤手当の増額 | 140 | 町140 |
| 介護給付費準備基金積立（511） | 令和3年度事業の清算による剰余金の積立 | 28,982 | 過年度精算金345<br>繰越金28,637 |
| 国、県への償還金（659） | R3介護給付費(国)7,011,847円<br>R3介護給付費(県)6,071,916円<br>R3地域支援事業(基金)1,001,048円<br>R3地域支援事業交付金(国)4,795,127円<br>R3地域支援事業交付金(県)2,570,697円 | 21,451 | 繰越金21,451 |
| 一般会計への操出金（517） | 令和3年度事業の清算による一般会計への返納金 | 5,686 | 繰越金5,686 |
| 合計 | | 56,259 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

後期高齢者医療特別会計

| 事業番号 | | 事業名 | 後期高齢者医療保険事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | すこやか健康課 | | | 担当係 | 保険係 | | |
| 予算区分 | 款 | | | 項 | | 目 | |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 1号補正 9月定例 | 250,921 | 491 | | | | | 491 | |
| 補正後 | | 251,412 | | | | | 251,412 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | R3年度繰越額の確定による補正。 |
| 補正の内容 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 予備費 | R3年度繰越額の確定による事務調整 | 491 | 繰越金 491 |
| 合計 | | 491 | |

| | |
|---|---|
| これまでの取組状況や改善点等 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 568 | 事業名 | 社会福祉事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 福祉あんしん課 | | 担当係 | 生活支援係 | | | |
| 予算区分 | 款 | 3 | 民生費 | 項 | 1 | 社会福祉費 | 目 | 2 | 社会福祉事業費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 23,729 | 140 | 0 | 0 | 0 | 5,000 | △4,860 | 過疎債５，０００千円 |
| 補正後 | 23,869 | | 0 | 0 | 0 | 10,000 | 13,869 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

・令和4年11月末任期満了に伴う一斉改選で退任する民生児童委員に対し、その労苦に報い、感謝の意を表するため、記念品を贈呈する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 民生児童委員退任記念品 | １期退任　2,000円 × 9人 ＝ 18,000円<br>２期退任　4,000円 × 5人 ＝ 20,000円<br>３期以上退任　6,000円 × 17人 ＝ 102,000円<br>140,000円 | 140 | 単町 |
| 合計 | | 140 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 661 | 事業名 | 国県返納金 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 福祉あんしん課 | | | 担当係 | | | |
| 予算区分 | 款 | 12 | 諸支出金 | 項 | 1 | 諸費 | 目 1 国県支出金 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 0 | 32,332 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32,332 | |
| 補正後 | | 32,332 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32,332 | |

## 3 事業の概要

補正の概要：令和３年度の国県補助金・負担金が法定負担割合よりも過大交付となったため、返還するもの。

補正の内容

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 令和３年度障害者自立支援給付費国庫負担金返納金 | 返還金14,086,743円<br>【受入額258,990,850円-所要額244,904,107円】 | 14,087 | 単町 |
| 令和３年度障害児入所給付費等国庫負担金及び入所医療費返納金 | 返還金26,988円<br>【受入額30,000円-所要額3,012円】 | 27 | 単町 |
| 令和３年度鳥取県障害者自立支援給付費負担金返納金 | 返還金7,043,372円<br>【受入額129,495,425円-所要額122,452,053円】 | 7,044 | 単町 |
| 令和３年度鳥取県障害児通所給付費等負担金返納金 | 返還金1,855,279円<br>【受入額6,870,000円-所要額5,014,721円】 | 1,856 | 単町 |
| 令和３年度障害児通所給付費等国庫負担金返納金 | 返還金3,710,558円<br>【受入額13,740,000円-所要額10,029,442円】 | 3,711 | 単町 |
| 令和３年度特別障がい者等手当国庫負担金返納金 | 返還金61,538円<br>【受入額7,713,795円-所要額7,652,257円】 | 62 | 単町 |
| 令和３年度生活困窮者自立相談支援事業費国庫負担金返納金 | 返還金791,441円<br>【受入額2,462,822円-所要額1,671,381円】 | 792 | 単町 |
| 令和３年度母子家庭等対策総合支援事業国庫補助金返納金 | 返還金130,000円<br>【受入額528,000円-所要額398,000円】 | 130 | 単町 |
| 令和３年度鳥取県地域生活支援事業費等補助金返納金 | 返還金1,394,000円<br>【受入額6,792,000円-所要額5,398,000円】 | 1,394 | 単町 |
| 令和３年度鳥取県障害児施設医療費補助金返納金 | 返還金13,494円<br>【受入額15,000円-所要額1,506円】 | 14 | 単町 |
| 令和３年度新型コロナウイルス感染症セーフティーネット強化交付金返納金 | 返還金481,000円<br>【受入額23,225,000円-所要額22,744,000円】 | 481 | 単町 |
| 令和３年度生活困窮者就労準備支援事業費等国庫補助金返納金 | 返還金39,000円<br>【受入額5,569,000円-所要額5,530,000円】 | 39 | 単町 |
| 令和３年度新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金返納金 | 返還金1,200,000円<br>【受入額2,460,000円-所要額1,260,000円】 | 1,200 | 単町 |
| 重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業補助金返納金 | 返還金628,000円<br>【受入額2,006,000円-所要額1,378,000円】 | 628 | 単町 |
| 令和３年度生活保護費国庫負担金返納金 | 返還金866,226円<br>【受入額101,587,638円-所要額100,721,412円】 | 867 | 単町 |
| 合計 | | 32,332 | |

これまでの取組状況や改善点等

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 369他 | 事業名 | しらとりこども園　他 | | | 事業区分 | □新規　■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 子育て応援課 | | | 担当係 | こども未来係 | | |
| 予算区分 | 款 | 3 | 民生費 | 項 | 2 | 児童福祉費 | 目 | 2 | 保育所運営費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 122,352 | 1,000 | | | | | 1,000 | |
| 補正後 | 123,352 | | 0 | 0 | 26,557 | 43,700 | 53,095 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

冬季の降雪に備え、園児が安全に登降園出来るよう、除雪作業を委託する経費を計上する。

**補正の内容**

こども園除雪作業委託
　内　容　降雪時、保護者等が安全に送迎出来るよう、園駐車場等の除雪作業を行う
　委託先　除雪可能な機械を持参し対応が可能な保護者、地域の方など
　委託料　除雪作業時間数により支払い
　　昼間　7：00～19：00　　6,700円/時間
　　夜間　19:00～ 7：00　　7,200円/時間

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 369 しらとりこども園 | 除雪作業委託料　　年間30時間程度 | 200 | 単町 |
| 371 やばせこども園 | 除雪作業委託料　　年間30時間程度 | 200 | 単町 |
| 372 こがねこども園 | 除雪作業委託料　　年間30時間程度 | 200 | 単町 |
| 372 ことうらこども園 | 除雪作業委託料　　年間30時間程度 | 200 | 単町 |
| 372 ふなのえこども園 | 除雪作業委託料　　年間30時間程度 | 200 | 単町 |
| 合計 | | 1,000 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1575 | 事業名 | 私立こども園大規模修繕事業 | 事業区分 | ■新規 □継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 子育て応援課 | 担当係 | こども未来係 | | |
| 予算区分 | 款 3 民生費 | 項 | 2 児童福祉費 | 目 | 2 保育所運営費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 22,823 | 3,048 | 0 | 2,090 | 0 | 7,500 | △6,542 | 過疎対策事業債7,500千円 |
| 補正後 | 25,871 | | 0 | 17,740 | 0 | 7,500 | 631 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

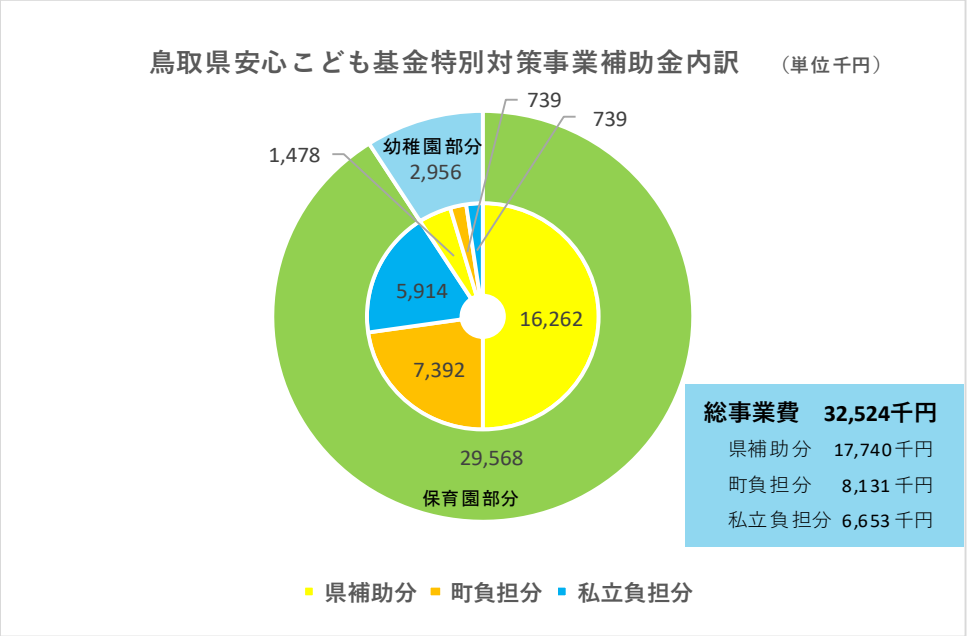
私立赤碕こども園の大規模修繕（経年劣化による屋根・外壁等の修繕）に係る資材の高騰による補正。

**補正の内容**

私立赤碕こども園の大規模修繕（経年劣化による屋根・外壁等の修繕）に係る資材の高騰により、総事業費が当初予定の28,694千円から32,524千円に増額したことによる補正。
総事業費32,524千円を保育園部分（100人）と幼稚園部分（10人）の定員数で按分し増額する。

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 鳥取県安心こども基金特別対策事業補助金 | 保育所緊急整備事業（保育園部分）<br>補助率（県5.5/10、町1/4、事業所1/5）<br>歳出見込額　既定予算額<br>23,654千円－20,867千円（県・町補助分） | 2,787 | 県<br>1,916<br>町債<br>871 |
| | 認定こども園整備事業（幼稚園部分）<br>補助率（県1/2、町1/4、事業所1/4）<br>歳出見込額　既定予算額<br>2,217千円－1,956千円（県・町補助分） | 261 | 県<br>174<br>町債<br>87 |
| | | 3,048 | |




**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1365 | 事業名 | 国県返納金 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 子育て応援課 | | | 担当係 | | | |
| 予算区分 | 款 | 12 | 諸支出 | 項 | 1 | 諸費 | 目 1 国県支出金返納金 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 0 | 2,100 | | | | | 2,100 | |
| 補正後 | | 2,100 | | | | | 2,100 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金実績確定に伴う国支出金の返納

**補正の内容**

令和3年度に実施した子育て世帯への臨時特別給付金（高校生までの児童１人あたり10万円の給付）について、実績額（児童保護者への給付額）が確定したため、国からの概算交付額との差額を返納する。

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金補助金返還金 | 国からの交付額　248,200千円<br>実績額　246,100千円<br>国への返納金額　2,100千円 | 2,100 | 単町 |
| 合計 | | 2,100 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 576 | 事業名 | 放課後健全育成事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 子育て応援課 | | | 担当係 | こども未来係 | | |
| 予算区分 | 款 | 3 | 民生費 | 項 | 2 | 児童福祉費 | 目 1 児童福祉総務費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 14,093 | 0 | | | | | | |
| 補正後 | | 14,093 | 3,308 | 3,189 | 5,000 | 0 | 2,596 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

【債務負担行為】　期間　令和５年度から令和７年度
　利用ニーズに対応した放課後児童クラブの安定した運営体制の構築と児童の育成支援の充実を図るため、町が設置する放課後児童クラブ運営について業務委託する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 放課後児童クラブ委託費（債務負担行為） | 放課後児童クラブ運営委託における債務負担行為限度額<br><br>【業務委託の目的】<br>・民間事業者の培った人材確保のノウハウを活かし、職員の代替配置など安定した人員配置にる業務を継続する<br>・民間の専門的な知識・技術・経験を活用したクラブ運営による、活動内容の充実を図る<br>・民間の専門スタッフの指導により指導員等の質の向上を図り児童一人一人に対応した支援を充実する<br><br>【委託対象】<br>・町が運営する放課後児童クラブ（4クラブ）<br>浦安放課後児童クラブ　八橋放課後児童クラブ<br>聖郷放課後児童クラブ　船上放課後児童クラブ<br><br>【債務負担行為】<br>放課後児童クラブ運営業務<br>・限度額　135,000千円<br>・期　間　令和５年度から令和７年度<br>受託事業者が、人員を確保し継続雇用を行えるよう、委託期間を３年間とする | （限度額）<br>135,000<br>[年間 45,000] | 国(1/3)<br>県(1/3)<br>町(1/3) |

〇経過と現状
- 琴浦町は共働き世帯が多く、放課後児童クラブの利用ニーズが高いため、対象年齢や利用時間を拡大し子育て世帯の支援を行っている。
- これに伴い、安定した運営を行うための人員確保が困難となっている。
- 放課後児童クラブの役割として質の向上が求められるが、人材育成等が困難な状況にある。

〇業務委託の利点
- 民間事業社内の活動事例共有や体験プログラムにより、活動や取り組みが充実
- 民間事業者のノウハウを行かした人材確保、代替職員配置が可能
- 職員の研修体制が確立しており、質の向上が図れる
- 民間事業者の専門スタッフによる現地指導、相談対応が可能
- 職員管理（雇用・給与等）、業務管理等の事務が軽減

**これまでの取組状況や改善点等**

# 放課後児童クラブ運営業務委託事業

**債務負担行為限度額　3年間　135,000千円（45,000千円/年）**

（子育て応援課）

## 概　　要

**利用ニーズに対応した放課後児童クラブの安定した運営体制の構築と児童の育成支援の充実を図るため、町が設置する放課後児童クラブ運営について業務委託する。**

## 内　　容

**①経過**

・琴浦町は共働き世帯が多く、放課後児童クラブの利用ニーズが高いため、対象年齢や利用時間を拡大し子育て世帯の支援を行っている。これに伴い、安定した運営を行うための、人員確保が困難となっている。

・放課後児童クラブの役割として質の向上が求められるが、指導体制や人材育成が困難な状況にある。

**②委託目的**

・民間の培った人材確保のノウハウを活かし、職員の代替配置など安定した人員配置にる業務を継続する

・民間の専門的な知識・技術・経験を活用したクラブ運営による、活動内容の充実を図る

・民間の専門スタッフの指導により指導員等の質の向上を図り、児童一人一人に対応した支援を充実する

**③委託対象**

**町が運営する放課後児童クラブ（4クラブ）**

浦安放課後児童クラブ・八橋放課後児童クラブ・聖郷放課後児童クラブ・船上放課後児童クラブ

## 業務委託経費等

**①債務負担行為限度額　　135,000千円　（45,000千円/年）（令和5年度～令和7年度）**

・受託事業者が、人員を確保し継続雇用を行えるよう、委託期間を3年間とする。

**②今後の予定**

R4.10月　プロポーザル公告　➢　11月　審査　➢　12月　業者決定　➢　R5.４月　業務開始

## 今後の対応等

**①放課後児童クラブ職員への説明**

・受託先での継続雇用（希望者）

**②放課後児童クラブ保護者説明**

・現在の開設場所で事業を継続し、引き続き学校と連携し対応していく

・利用者負担については、現状を維持する

## 近隣の状況

北栄町、湯梨浜町等　　公立で行っていた放課後児童クラブの運営を業務委託

倉吉市等　　公立のほか、法人、地域自治体が運営するクラブがある。（市部では民間等で運営する場合が多い）

# 経費比較（R4予算）

## 当初予算

**歳出（放課後児童クラブ運営費）**　（千円）

| | | |
|---|---|---|
| 会計年度任用職員<br>報酬等（法定福利費等含む） | 35,230 | 35,822 |
| 運営経費<br>（消耗品費、通信運搬費等） | 592 | |
| 施設等管理費<br>（光熱水費、施設管理費等） | 2,209 | |
| しおかぜクラブ補助金 | 6,269 | |
| クラブ運営費小計（a） | 44,300 | |
| 正職員人件費（0.6人役）<br>※補助対象外 | 3,926 | |
| 歳出合計 | 48,226 | |

**歳入**

| | |
|---|---|
| 児童クラブ利用料(b) | 4,730 |
| 国・県補助金(c)※ | 26,380 |
| 歳入合計 | 26,380 |

※国・県補助金(c)=(a-b)/3×2　〔国1/3、県1/3〕

| | |
|---|---|
| **町負担額（歳出－歳入）** | **21,846** |

## 委託した場合

（千円）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 委託費 | 人件費 | 36,252 | 45,000 |
| | 運営経費<br>（消耗品費、業務管理費等） | 8,748 | |
| 施設等管理費<br>（光熱水費、施設管理費等） | | 2,209 | |
| しおかぜクラブ補助金 | | 6,269 | |
| クラブ運営費小計（a） | | 53,478 | |
| 正職員人件費（0.14人役）<br>※補助対象外 | | 916 | |
| 歳出合計 | | 54,394 | |

| | |
|---|---|
| 児童クラブ利用料(b) | 4,730 |
| 国・県補助金(c)※ | **32,499** |
| 歳入合計 | 32,499 |

| | |
|---|---|
| **町負担額（歳出－歳入）** | **21,895** |

正規職員人件費[内訳]

（R4）
子育て応援課　0.55人役
総務課（人事）　0.05人役
計　0.6人役

（委託）
子育て応援課　0.14人役

| | |
|---|---|
| **増減** | **＋ 49千円** |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 226 | 事業名 | 道路維持管理事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設住宅課 | | | 担当係 | 地域整備室 | | |
| 予算区分 | 款 | 7 | 土木費 | 項 | 2 道路橋梁費 | 目 | 1 道路維持費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 57,604 | 6,059 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 2,059 | 過疎債4,000千円 |
| 補正後 | | 63,663 | 0 | 388 | 5,200 | 25,100 | 32,975 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

・舗装修繕工事に公共施設等適正管理推進事業債を活用するため、町道舗装等修繕計画について5年に一度の計画見直しを行う。
・繰越工事の上法万橋高欄塗替工事において、既設塗膜から有害物質が検出され、除去方法と安全対策（仮設工）を再検討した結果、事業費の増大に現行予算では対応できなくなり工事を打ち切りしたため、実施済費用及び賠償金を受注者に支払う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 町道舗装等修繕計画更新業務委託料 | 【新】町道舗装等修繕計画更新業務　5,000千円<br>舗装修繕工事に公共施設等適正管理推進事業債を活用するため、町道舗装等修繕計画について5年に一度の計画見直しを行う。 | 5,000 | 起債（過疎債）4,000<br>単町 1,000 |
| 上法万橋高欄塗替工事に係る賠償金 | 【町道維持修繕工事】<br>上法万橋高欄塗替工事　賠償金　1,059千円<br>既設塗膜から有害物質が検出され、除去方法と安全対策（仮設工）を再検討した結果、事業費が増大し、現行予算では対応できなくなり工事を打ち切ったため、実施済費用及び賠償金を受注者に支払う。 | 1,059 | 単町 |
| | | | |
| 合計 | | 6,059 | |

上法万橋高欄塗替工事

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 228 | 事業名 | 町道等改良整備事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設住宅課 | | | 担当係 | 地域整備室 | | |
| 予算区分 | 款 | 7 | 土木費 | 項 | 2 | 道路橋梁費 | 目 | 2 | 道路新設改良費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 279,499 | 700 | 0 | 0 | 0 | 600 | 100 | |
| 補正後 | | 280,199 | 153,477 | 3,890 | 0 | 110,100 | 12,732 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

・上法万橋高欄塗膜より有害物質が検出され、令和３年度発注の工事を打ち切ったことから、安全性を確保した塗替工法を検討し、さらに高欄の撤去再設置も含めて経済的に施工できるよう設計を実施する。
・県が施行する防災・安全交付金事業（山村代行）について、町で事業費の５％を負担しているが、２度の入札不調や設計見直し、単価改定等で事業費が増大したため、それに合わせ負担金の増額を行う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 上法万橋高欄補修詳細設計業務委託料 | 【新】上法万橋高欄補修詳細設計業務　増額　500千円<br>安全性を確保した塗替工法の再検討、及び高欄の撤去再設置を含めた経済比較を行い、本工事の再設計を行う。 | 500 | 国費<br>302<br>起債<br>100<br>単町<br>98 |
| 上法万橋高欄塗装塗替工事工事請負費 | 上記委託料の増額に伴い、工事費を減額する。<br>上法万橋高欄塗装塗替工事　減額　500千円 | △ 500 | 国費<br>△302<br>起債<br>△100<br>単町<br>△98 |
| 山村代行負担金 | 山村代行負担金　増額　700千円<br>県が施行する防災・安全交付金事業（山村代行）について、町で事業費の５％を負担しているが、２度の入札不調や設計見直し、単価改定等で事業費が増大したため、それに合わせ負担金の増額を行う。<br><br>R4事業費（繰越明許含む）164,450,681円<br>町負担金額（5%）　8,222,534円<br>既予算計上額　7,522,535円<br>不足額　699,999円 | 700 | 起債<br>600<br>単町<br>100 |
| 合計 | | 700 | |

| | |
|---|---|
| | 山村代行事業（大山橋）の現在の状況<br> |
| これまでの取組状況や改善点等 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 233 | 事業名 | 一般管理 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設住宅課 | | | 担当係 | 住宅係 | | |
| 予算区分 | 款 | 7 | 土木費 | 項 | 4 | 都市計画費 | 目 1 都市計画総務費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 3,321 | 1,596 | 923 | 336 | 0 | 400 | △ 63 | 過疎債400千円<br>福祉のまちづくり推進事業補助金について当初予算分を含め400千円を過疎債で計上 |
| 補正後 | | 4,917 | 2,417 | 1,080 | 0 | 400 | 1,020 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

・アスベスト含有調査を行う町内の事業所１社に対し、アスベスト撤去支援事業補助金を交付する。
・和式トイレを洋式トイレに、また、オストメイトを設置するなど高齢者や障がい者が利用しやすいようトイレのバリアフリー化を行う町内の集会所１箇所に対して、琴浦町福祉のまちづくり推進事業補助金を交付する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| アスベスト撤去支援事業補助金 | 【新】補助金　250千円<br>アスベスト含有調査　1社　250千円<br>【アスベスト含有調査に要する費用を補助する。上限250千円】 | 250 | 国費<br>250 |
| 福祉のまちづくり推進事業補助金 | 補助金　増額　1,346千円<br>和式トイレを洋式トイレに、また、オストメイトを設置するなど高齢者や障がい者が利用しやすいようトイレのバリアフリー化を行う町内の集会所１箇所に対して、琴浦町福祉のまちづくり推進事業補助金を交付する。<br>1,678千円（補助金予定額）－ 332千円（当初予算額）＝ 1,346千円<br>【補助金予定額の内訳】<br>・和式便器の洋式化　666千円<br>・手洗い器の自動水栓化　133千円<br>・トイレの手摺りの設置　146千円<br>・オストメイト用設備の設置　733千円 | 1,346 | 国費<br>673<br>県費<br>336<br>起債<br>（過疎債）<br>300<br>単町<br>37 |
| 合計 | | 1,596 | |

オストメイト対応トイレ

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 237 | 事業名 | 住宅管理事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設住宅課 | | | 担当係 | 住宅係 | | |
| 予算区分 | 款 | 7 | 土木費 | 項 | 5 住宅費 | 目 | 1 住宅管理費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 25,179 | 477 | 0 | 0 | 477 | 0 | 0 | 町営住宅使用料477千円 |
| 補正後 | 25,656 | | 0 | 940 | 24,716 | 0 | 0 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

・粉末消火器の交換時期となったため、新しいものに交換する。また、集合住宅の蛍光管をストックして交換が必要なときに即座に交換できるようにしておく。
・公共下水道が供用開始となった松ヶ丘団地集会所の受益者負担金を支払う。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 消耗品費 | 【新】<br>粉末消火器の交換時期となったため、新しいものに交換する。また、集合住宅の蛍光管をストックして交換が必要なときに即座に交換できるようにしておく。<br>粉末消火器　8,800円×26本＝228,800円<br>15,950円× 3本＝ 47,850円<br>消火器リサイクルシール　510円×29枚＝ 14,790円<br>蛍光管　1,604円×25本＝ 40,100円 | 332 | その他（使用料） |
| 公共下水道受益者負担金 | 【新】公共下水道が供用開始となった松ヶ丘団地集会所の受益者負担金を支払う。<br>290,000円×1/2（一般庁舎等　1/2減免） | 145 | その他（使用料） |
| 合計 | | 477 | |

公共下水道が供用開始となった松ヶ丘集会所

**これまでの取組状況や改善点等**

毎年２回、消防設備点検を実施。
当初予算時に交換や修繕が必要な物が確定できるよう、点検の時期を検討する。

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1028 | 事業名 | コーポラスことうら管理事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設住宅課 | | | 担当係 | 住宅係 | | |
| 予算区分 | 款 | 7 | 土木費 | 項 | 5 | 住宅費 | 目 1 住宅管理費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 16,066 | 3,592 | 0 | 0 | 3,592 | 0 | 0 | コーポラスことうら使用料3,592千円 |
| 補正後 | | 19,658 | 0 | 0 | 19,658 | 0 | 0 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

・粉末消火器の交換時期となったため、新しいものに交換する。
・今年3月の暴風により破損した設備（駐輪場と避難壁）の修繕、及び退去に係る壁や床等の修繕料の増額を見込んで維持管理費（修繕料）を増額する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 消耗品費 | 【新】<br>粉末消火器の交換時期となったため、新しいものに交換する。<br>粉末消火器　8,800円×17本＝149,600円<br>15,950円× 2本＝ 31,900円<br>消火器リサイクルシール　510円×19枚＝ 9,690円 | 192 | その他（使用料） |
| 修繕料 | 今後、発生する退去に係る壁や床等の修繕に対応するため修繕料を増額する。<br>4,401,000円 － 964,820円 ＝ 3,436,180円 ≒ 3,400千円<br>（今後支出見込額）（予算残額） | 3,400 | その他（使用料） |
| 合計 | | 3,592 | |

暴風により破損した駐輪場

**これまでの取組状況や改善点等**

毎年２回、消防設備点検を実施。
当初予算時に交換や修繕が必要な物が確定できるよう、点検の時期を検討する。

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1235 | 事業名 | 空き家対策事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 建設住宅課 | | | 担当係 | 住宅係 | | |
| 予算区分 | 款 | 7 | 土木費 | 項 | 5 | 住宅費 | 目 1 住宅管理費 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正<br>9月定例 | 25,821 | 1,556 | 0 | △ 1,620 | 0 | 3,500 | △ 324 | 県支出金△1,620千円<br>当初予算で計上した下記事業が県支出金の対象とならないことによる減額<br>特定空き家除却費用補助金事業1件 △300千円<br>空き家等実態調査業務△1,320千円<br>過疎債3,500千円<br>特定空き家を含む空き家除却費用補助金事業と空き家等実態調査業務について当初予算分を含め3,500千円を過疎債で充当 |
| 補正後 | | 27,377 | 9,607 | 3,007 | 0 | 3,500 | 11,263 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

・琴浦町空き家等対策計画の更新や危険空き家への対応を検討するため、空き家等対策審議会を当初の予定（2回）より2回多く開催する。その審議会２回分の委員報酬を増額する。
・危険空き家以外の除却に対し補助金を交付し、危険空き家発生の未然防止と地域の環境保全促進を図る。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 空き家等対策審議会委員報酬 | 空き家等対策審議会委員報酬　増額　56千円<br>琴浦町空き家等対策計画の更新や危険空き家への対応を検討するため、空き家等対策審議会を当初の予定（2回）より2回多く開催する。その審議会２回分の委員報酬を増額する。<br>7,000円×4人×2回 | 56 | 単町 |
| 空き家除却費用補助金 | 【拡】空き家除却費用補助金　1,500千円<br>危険空き家以外の除却に対し補助金を交付し、危険空き家発生の未然防止と地域の環境保全促進を図る。<br>150千円×10件　（対象：危険空き家以外、補助率4/5、1件当り上限150千円） | 1,500 | 起債<br>（過疎債） |
| 合計 | | 1,556 | |

**これまでの取組状況や改善点等**

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 641・639 | 事業名 | 農業集落排水事業繰出金、公共下水道事業繰出金 | 事業区分 | □新規　■継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 上下水道課 | 担当係 | 下水道係 | | |
| 予算区分 | 款 | | 項 | | 目 |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 582,937 | 343 | | | | | 343 | |
| 補正後 | | 583,280 | | | | | 583,280 | |

## 3　事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | ３号補正<br>　人件費の補正等による増 |
| 補正の内容 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 下水道事業繰出金 | 扶養手当、児童手当、引当金等の増額 | 343 | 単町 |
| 合計 | | 343 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

下水道事業会計

## 1　基本情報

| 担当課 | 上下水道課 | | | 担当係 | 下水道係 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 予算区分 | 款 | 1 | 下水道事業費 | 項 | | | 目 | | |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 2号補正 9月定例 | 927,365 | 343 | | | 343 | | | 一般会計繰入金　343千円 |
| 補正後 | 927,708 | | 11,000 | | 359,714 | | 556,994 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

２号補正
　扶養の増に伴う人件費の増額
　過年度分下水道使用料の還付に伴う増額

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 総　係　費 | 【人件費】<br>扶養手当、児童手当、引当金の増額 | 338 | 繰入金 |
| 特 別 損 失 | 【過年度損益修正損】<br>過年度分下水道使用料還付による増額 | 5 | 繰入金 |
| 合計 | | 343 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1　基本情報

一般会計

| 事業番号 | 256、277 | 事業名 | 小学校管理費・中学校管理費 | | | 事業区分 | □新規　■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 教育総務課 | | | 担当係 | 総務係 | | |
| 予算区分 | 款 | 9 | 教育費 | 項 | 2.3 小学校費・中学校費 | 目 | 1 小学校管理費ほか |

## 2　補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 56,730 | 6,893 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,893 | |
| 補正後 | | 63,623 | | | | | 63,623 | |

## 3　事業の概要

**補正の概要**

新型コロナウィルスの影響により修繕に係る部材費が高騰している中、予定していた修繕にかかる経費が当初の予算額を上回ることとなっているため、差額を増額する。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 学校施設修繕料 | 新型コロナウィルス等の影響により修繕に係る部材費の高騰により予定していた修繕にかかる経費が増額となった。<br>また、追加で必要となった施設等修繕費を増額する。<br>小学校　1,047千円<br>中学校　　346千円 | 1,393 | 単町 |
| 赤碕中学校防火シャッターの取り替え | 点検により、赤碕中学校の防火シャッター５台の故障が分かった。<br>製品が古く部品の製造が終了されているため、新たに取り替える必要が生じた。<br>防火シャッター取替費用　5,500千円 | 5,500 | 単町 |
| 合計 | | 6,893 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 1516 | 事業名 | withコロナ時代の生涯学習推進環境整備 | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 社会教育課 | 担当係 | 生涯学習係・図書館・社会体育係 | | |
| 予算区分 | 款 2 総務費 | 項 | 1 総務管理費 | 目 | 11 新型コロナウイルス感染症対策費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 2,576 | 686 | 686 | | | | 0 | |
| 補正後 | | 3,262 | 3,262 | | | | 0 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

・2号補正で整備予定としていた備品が、価格高騰により数量減数とした。
不足分を購入する（プロジェクター７台）

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 地区公民館プロジェクター購入 | ・当初各地区公民館にiPad、プロジェクターをそれぞれ１台づつ（iPad９台、プロジェクター９台）導入予定であったが、価格高騰によりiPad９台、プロジェクター２台へ変更した。<br>・当初予定から不足した７台を購入する。 | 686 | 国10/10 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | | 686 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 324 | 事業名 | 町内遺跡発掘調査事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 社会教育課 | | | 担当係 | 学芸文化係 | | |
| 予算区分 | 款 | 9 | 教育費 | 項 | 4 社会教育費 | 目 | 4 埋蔵文化財発掘調査費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 2,432 | 1,802 | 900 | 450 | | | 452 | |
| 補正後 | | 4,234 | 2,100 | 1,050 | | | 1,084 | |

## 3 事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 開発事業の実施に伴い、事前の埋蔵文化財の確認調査を実施。 |
| 補正の内容 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 大石所在遺跡確認調査事業 | 県道船上山赤碕線（大石工区）改良工事に係る埋蔵文化財の確認調査を実施。<br>当初は県の用地取得後、来年度試掘するスケジュールであったが、県よりスケジュールの見直しがあったため対応するもの。 | 1,802 | 対象経費 1,800<br>国補助1/2<br>県補助1/4<br>町費1/4 |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | | 1,802 | |

| | |
|---|---|
| これまでの取組状況や改善点等 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 325 | 事業名 | 生涯学習センター管理費 | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 社会教育課 | 担当係 | 生涯学習係 | | |
| 予算区分 | 款 9 教育費 | 項 4 社会教育費 | 目 5 生涯学習センター運営費 | | |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 34,097 | 730 | | | | | 730 | |
| 補正後 | | 34,827 | 395 | | 3,062 | | 31,370 | |

## 3 事業の概要

| | |
|---|---|
| 補正の概要 | 駅南駐車場区画線の補修。 |
| 補正の内容 | |
| これまでの取組状況や改善点等 | |

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 駅南駐車場区画線補修 | 浦安駅南駐車場区画線が経年の利用により消えたため、塗り直しを行い利便性を図る。（1,100m） | 730 | 単町 |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | | 730 | |

# 令和 4 年度 事業説明書

## 1 基本情報

一般会計

| 事業番号 | 351 | 事業名 | 東伯総合公園管理事業 | | | 事業区分 | □新規 ■継続 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 担当課 | 社会教育課 | | | 担当係 | 社会体育係 | | |
| 予算区分 | 款 | 9 | 教育費 | 項 | 5 | 保健体育費 | 目 3 体育施設費 |

## 2 補正後の事業費等

| 項目 | 補正前 | 今回補正額 | 財源内訳 | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | その他 | 起債 | 一般財源 | |
| 3号補正 9月定例 | 15,687 | 322 | | | | | 322 | |
| 補正後 | | 16,009 | | | 1,434 | | 14,575 | |

## 3 事業の概要

**補正の概要**

・総合体育館のコロナウィルス感染対策として換気を良くするため網戸を設置する。
・総合体育館防火ドアのフロアーヒンジが腐食し、危険であるため修繕をする。

**補正の内容**

（単位：千円）

| 細事業等 | 内容 | 補正額 | 財源内訳 |
|---|---|---|---|
| 施設網戸設置 | ・コロナ感染拡大防止対策として網戸設置による増額<br>総合体育館女子トイレ・更衣室　４枚<br>男子トイレ・更衣室　４枚 | 137 | 単町 |
| 防火ドア修繕 | ・総合体育館防火ドアフロアーヒンジ修繕 | 185 | 単町 |
| | | | |
| | | | |
| 合計 | | 322 | |

**これまでの取組状況や改善点等**